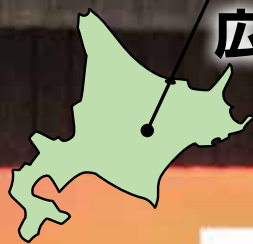


輝く未来へ しほろ創生

広報



しほろ

2024
No.759

2

令和6年 士幌町はたちの集い

■主な内容

- ・希望を胸に新たな門出 令和6年 士幌町はたちの集い ……P2～3
- ・役場で所得税の確定申告を受けられる方へ ……P4～5
- ・功労者表彰式・新年交礼会 ……P11
- ・秋季町づくり懇談会の意見・要望 ……P13



令和6年 士幌町はたちの集い



希望を胸に新たな門出

令和6年 士幌町はたちの集い

1月7日、総合研修センターにて、はたちの集いが開催されました。家族や恩師が見守る中、晴れ着に身を包んだ参加者は、大人への第一歩を踏み出しました。

今年度20歳を迎えるのは、平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた79名。この日は63名が出席し、式典では、高木康弘町長が「真に豊かな農村しほろへ、皆さんには原動力となって活躍してほしい」と式辞。続いて、来賓の方々から、お祝いや今後の活躍に期待を寄せる言葉が贈られました。

参加者を代表して角田恭平さんが「大人になると自由が増えると同時に、選択や行



動に責任をもっていかなければなりません」と誓いの言葉を述べました。

式の最後には、担任からの贈物と題し、士幌町中央中学校の3年生のときに担任だった神下智行教諭と遠藤雄平教諭による動画とメッセージが贈られ、思い出を振り返りながら、20歳の門出を祝福しました。



参加者代表の角田恭平さんによる誓いの言葉



生まれた年の出来事

2003(平成15)年4月2日～
2004(平成16)年4月1日

■社会の主な出来事

- ・北海道日本ハムファイターズ誕生
- ・十勝沖地震(震度6弱)

■町の主な出来事

- ・中士幌小学校創立100周年
- ・食品加工研修センター(現食品加工施設)完成

■ヒットソング

- ・明日への扉(Wish)
- ・さくら(独唱)(森山直太郎)



役場で所得税の確定申告を受けられる方へ

◆申告期間 2月16日（金）～3月15日（金）（土日・祝日は閉庁）

◆受付場所 役場1階 町民課横

◆受付時間 9時～16時（※12時～13時を除く）

※上記期間外は受付できませんので、ご了承ください。

事業所得、土地、建物、株式などの譲渡所得がある方

申告書の作成には専門的な知識が必要となるため、税務署にて申告してください。

青色申告を受けられる方

「青色申告決算書」をご自身で作成の上、申告会場へお持ちください。
（役場で決算書の作成はできません）

医療費控除を受けられる方

「医療費控除の明細書」をご自身で作成の上、申告会場へお持ちください。
（領収書の提出は不要です）

住宅借入金等特別控除を受けられる方

申告書の作成には専門的な知識が必要となるため、増改築やバリアフリー改修工事を行い、今回の申告で初めて控除を受ける場合は、税務署にて申告してください。（2年目以降については役場で申告可能です）

感染症対策について

- ・発熱等の症状のある方、体調がすぐれない方は、後日改めてお越しください。
- ・混雑を避けるため、会場には申告される方おひとりでお越しください。

書面による申告に必要な書類

項 目	必要な書類など
本人確認書類	1 マイナンバーカードをお持ちの方は ・マイナンバーカード 2 マイナンバーカードをお持ちでない方は ・通知カード+運転免許証、公的医療保険の被保険者証など
収入を証明するもの	・給与や年金の源泉徴収票の原本
控除を証明するもの	
社会保険料控除	・国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の領収書 (令和5年1月～令和5年12月支払分) ・国民年金保険料控除証明書など
生命保険料控除	・生命保険料控除証明書
地震保険料控除	・地震保険料控除証明書 ・平成18年末までに締結した長期損害保険の控除証明書
障害者控除	・身体障害者手帳、療育手帳など ・障害者控除対象者認定書(65歳以上の介護保険の要介護認定者のうち、町が認めた人へ発行しています。)
医療費控除	・医療費控除の明細書またはセルフメディケーション税制の明細書 (必要事項を記入してください。なお、高額療養費や生命保険契約などに基づく給付金の支給がある場合は、差し引く必要があります。)
住宅借入金等特別控除	・住宅借入金等特別控除額の計算明細書(用紙は税務署、役場町民課にあります) ・金融機関が発行する年末残高証明書 ・家屋の登記事項証明書(敷地購入のためのローンがある場合は、土地の登記事項証明書) ・家屋・土地の請負契約書または売買契約書(取得年月日・面積・取得価格がわかるもの) ※増改築やバリアフリー改修工事を行った場合は、税務署で申告してください。
寄附金控除	・寄附先発行の領収書など
所得税が還付になる場合	・本人名義の振込先口座のわかるもの(預金通帳など)

※利用者識別番号を取得済の方は、税務署から送付されている「利用者識別番号の通知書」を持参してください。

※コピーが必要なものについては、事前にコピーを済ませてからお越しください。

町道民税申告について

令和6年1月1日現在、土幌町に居住し、令和5年中に所得のあった方は町道民税の申告が必要です。国民健康保険、後期高齢者医療制度に加入している方で、所得がない方(遺族年金や障害年金など非課税年金受給者を含みます)でも申告が必要です。

ただし、所得税・復興特別所得税の確定申告が済んでいる場合、勤務先で年末調整が済んでいる場合や前年中に公的年金以外の所得がない場合は申告の必要はありません。

お問い合わせ

所得税については	帯広税務署 電話0155-24-2161 (帯広市西5条南8丁目 帯広第2地方合同庁舎)
町道民税については	町民課住民諸税係 電話5-5214 (役場庁舎1階)

職場体験学習発表会

〈中央中学校〉

12月8日、中央中学校にて、10月に2年生を対象に行われた職場体験学習の発表会が行われました。この日は授業参観も兼ねており、多くの保護者の方が生徒の発表を参観していました。

生徒らは自分たちで作ったスライドで職場体験の内容や体験を通じて分かったこと、感想などを発表していました。

参観していた保護者の方は「普段はお店の裏側を知ることができないため、発表を聞いていてとても面白かった」と話していました。

土幌消防署での職場体験を発表した棚橋柚稀さんは「発表の練習はしていた

が、いざ自分の親を含め保護者を前に話すとなるとやっぱり緊張した」と、発表を終えて安堵の表情を浮かべていました。



町民体育祭開催!!

〈ミニバレー競技〉

12月9日、総合研修センターにて、町民体育祭(ミニバレー競技)

が開催され、小学生の部に6チーム31名、一般の部に7



チーム28名の計59名が参加しました。開会式で土屋教育長は「勝ち負けだけではなく他チームとの交流も深め、け

がなく楽しんでください」と挨拶。勝つていても負けていても笑顔が絶えず、どのチームもすばらしいチームワークで競技を楽しんで

いました。初参加の西沢優夏(ゆな)さんは「みんなと一緒にプレーできて楽しかった!」と笑顔を見せていました。

結果は次のとおりです。

〈一般の部〉

●優勝 下居辺のおじさんと若者

●準優勝 聖闘士

●第3位 東京ぐうっGirls(TPG)

〈小学生の部〉

●優勝 名前募集中

●準優勝 6レンジャー4年生☆

●第3位 上居辺高学年チーム

十勝産食材で

どら焼き作り

〈しほろアグリサミット〉

12月13日、しほろキッチンにて、町内の農家の女性グループらでつくる土幌町農業技術検討協議会(しほろアグリネット)主催のしほろアグリサミットが開催され、会員など11名が参加しました。

(株)Cher'sの高橋道春さんが講師となり、十勝産の食材を使ったどら焼き作りが行われ、出来上がったどら焼きを味わいながら地元の食材への理解を深めました。

このほかに、十勝農業改良普及センター十勝北部支所の石川美貴主査と鈴江友護普及職員を講師に招き、「令和5年産土幌町の農産物作柄状況について」の講演や、ガイモ被害やいもち病などについての情報交換も行われ、参加者は

「講演では、

いもち病な

どの多くの

情報を得る

ことができ

有意義だった」と話して

いました。



土幌町を「持続可能なまち」に

〈中士幌小十勝みち学習〉

12月14日、中士幌小学校にて、小学5年生を

対象に、土幌町を持続可能なまちにしてい



くために児童自らが考える総合的な学習の時間「十勝みち学習」が行われました。

この時間は、同月5日に行われた高木町長の授業や児童らが調べた内容をもとに、どうすれば土幌町をより住みよいまち、より人の集まるまちにできるか考え、土幌町の現在の課題とその対策を話し合いました。最終的に考えた案を、ユートピアメールを通じて高木町長に提出するため、そのゴールに向け児童らは真剣に授業に取り組んでいました。

授業を参観していた高木町長は授業後、「いろいろなアイデアをありがとう。皆さんからのユートピアメール、楽しみに待っています」と、児童らに激励の言葉を送りしました。

マイホーム建設支援 補助金を交付

12月14日、町内で住宅を購入された宇佐見龍也さんに「マイホーム建設支援補助金」80万円（うち40万円は商工会商品券）が交付されることとなり、高木町長から手渡されました。補助金の使い道についてお聞きすると「一人暮らしのころの家財を使っているの、ソファや洗濯機などに使いたい」と話していました。

27日には、片寄貴之さんへ90万円（うち45万円は商工会商品券）が高木町長から手渡されました。「電気が代が高騰したとき、家を買うのに良いタイミングだと思った。新しい家は暖かくて最高」と話していました。

町では、移住・定住者の増加を図るため、町内に初めてマイホームを持ち、10年以上定住される方に補助金を交付しています。



バレーボール クリスマスカップ



12月16日、17日の2日間、総合研修センターにて、バレーボール大会「2023 SHIHORO Xmas Cup」(土幌町スポーツ合宿等推進協議会主催)が開催されました。試合は、土幌ユニバースのほか、十勝管内から4チーム、管外から3チームの全8チームが参加し、総当たりのリーグ戦が行われました。

土幌ユニバースは、決勝リーグに進むことはできませんでしたが、子どもたちの奮闘が見られ、とても盛り上がる大会になりました。

結果は次のとおりです。

- 優勝 江別中央ジャンプ
- 準優勝 R・Yスパークス
- 第3位 下音更ウィングス

祝！中士幌小学校 開校120周年！！

12月18日、中士幌小学校にて、開校120周年事業(協賛会主催。植木雅士会長)が行われました。

始めに、ゲストとして招かれた帯広北高校チアリーディング部による迫力満点の演技が披露されました。中士幌小出身で、チアリーディング部員の石川美憂さんは「知っている人たちの前での演技はいつもより緊張した。先輩として、みんなにはこの学校で楽しく過ごしてほしいという気持ちを込めて演技した」と話していました。

続いて土幌町のメンバーで結成された「カメラータ・クラリネット・アンサンブル」による演奏会が行われ、クリスマスメドレーなど全6曲が披露されました。5年生男子児童は「知っている曲もあって楽しめた」と笑顔を見せていました。

和嶋康彦校長は「土幌町内で一番歴史のある中士幌。今日、このような事業を行えたのもいろいろな人との繋がりがあったため」と話していました。



授業の一環で園児と交流♪

～土幌高校～



12月19日、中士幌児童ステーションに土幌高校生5名が授業の一環で出向き、紙芝居や工作などで園児とふれあいました。今回は、『選択B』生活と福祉』の施設訪問として、施設見学や園児との交流をとおして園児とのコミュニケーション

ション能力を高めるとともに、福祉サービスとしての保育所の機能について理解を深めることを目的に行われました。

0～5歳児に向けて、手作りのカードを使ったお芝居で「3匹のこぶた」を披露したり、「鶴の恩返し」や「ごんぎつね」を紙芝居で読み聞かせたりした後、3～5歳児と一緒に色紙と洗濯ばさみで動物を作ったり、スノードームを作ったりと、あっという間に時間は過ぎていきました。園児からは「動物を家に飾りたい！スノードーム作り楽しかった！」などの声があり、土幌高校3年の齊藤里奈さんは「弟がいるので子どもと接する機会はあるが、保育所で園児と遊ぶのは初めてで楽しかった」と話していました。

最後には、お礼の気持ちを込めて園児から高校生に元気な歌をプレゼントしました。

特養ホームへ草花のクリスマスプレゼント

～土幌高校草花専攻班～

12月20日、特別養護老人ホームほほえみへ、土幌高校草花専攻班の生徒2名が、草花30株を寄贈しました。

高校で栽培した草花を飾り付けて入居者の方々に楽しんでもらうことを目的に、クリスマスらしい草花としてポインセチアとシクラメンを選び、「土幌を花のまちにしたい」との思いを込めて贈りました。

石原武尊さん(2年)と駒井心咲さん(2年)は「花を見てちよつとでも楽しんで、健康に過ごしてほしい」と話し、老人ホーム齊藤施設長は「入居者さんの生活に潤いを与えてくれて大変嬉しい」と感謝を伝えました。

寄贈された草花は食堂や部屋などに飾られました。



シルバー防犯対策の集い・生きいき交歓会

～柏樹学級・老人クラブ連合会～

12月20日、総合研修センターにて、土幌町柏樹学級および土幌町老人クラブ連合会主催の「シルバー防犯対策の集い・生きいき交歓会」が開催され、会員など約150名が参加しました。

はじめに土幌町老人クラブ連合会表彰式が行われ、

各地区の老人クラブや連合会で永年役員を務められた9名の方が表彰を受けました。

続いて土幌町老人クラブ連合会伊藤博会長が「デジタル化が進むとともに高齢の方々が犯罪に遭うことも増えている。今日の防犯講話が参考になれば」とあいさつ。

防犯対策講話では、北海道金融広報委員会金融広報アドバイザーの大淵泰子氏が「トラブルに遭わないためには手口を知ることが大切。不要品の買い取りや、運転免許を返納した方を狙った中古車の買い取りを装った手口に注意を」と呼びかけました。

演芸発表会では、会員有志がカラオケや舞踊、フラダンスを披露すると、観客席からも歓声や拍手が送られ、楽しい1日となりました。



とかち道の駅スタンプラリー 2023抽選会

12月21日、役場会議室にて、とかち道の駅利用推進協議会（士幌町産業振興課事務局主催）による「とかち道の駅スタンプラリー2023抽選会」が開催されました。

十勝管内15駅で構成されている同協議会によるこの取り組みは、平成20年度から始まり今年度で16回目となります。道の駅が有する地域の情報発信や特産品販売、地域連携の機能を高め、地域の振興や地域経済の活性化に寄与することを目的に行われ、当選者には各道の駅の十勝らしさをアピールする品をプレゼントしています。

この日、高木町長が応募数1,554名の中から45名分（各道の駅3名）のくじ引きを行いました。終了後、高木町長は「それぞれの道の駅が魅力をアップしてより多くの人に足を運んでいただければ」と話していました。



北海道永年勤続功労 社会教育委員表彰を受賞 吉田静二さん



12月21日、北海道永年勤続功労社会教育委員表彰を受賞された吉田静二さんへの伝達式が行われ、土屋教育長より表彰盾が手渡されました。吉田さんは、平成20年7月から現在に至るまで士幌町社会教育委員として、特に平成22年7月からは委員長（令和3年4月からは議長）として務められ、地域社会の発展と生涯学習事業の推進に尽力されています。

吉田さんは「社会教育は子どもから大人までが対象。委員になって学校教育以外の分野を広く扱っている社会教育を知り、町内外の委員同士の交流を通じて社会教育の役割を深く認識した。町全体の社会教育の発展と、社会教育を町民に知ってもらうことに努力していきたい」と話していました。

消防団歳末警戒

町長激励会

12月26日から30日までの期間、士幌消防団（大西米明団長）による歳末警戒が行われました。

初日の26日には、高木町長が士幌消防署と中士幌出張所を訪れ、団員を激励しました。

高木町長は「町民が安心して暮らせるのも皆さんのおかげ。日頃から啓発活動にご



尽力いただき大変感謝する。年末にかけて、町民が安心して過ごせるよう歳末警戒巡視に努めていただきたい」と述べ、大西団長は「この季節は空気が乾燥しているため火災が発生しやすい時期。消防団がしっかりと巡回し、火災防止に繋がれば」と話していました。

初日の出に万歳三唱

「土幌高原で初日の出を迎える会」

1月1日午前6時45から、土幌高原「ロッジ・ヌプカ」にて、土幌高原で初日の出を迎える会が4年ぶりに開かれました。牛乳やお汁粉、みかんなどが無料配布されました。

実行委員会の佐藤昭雄会長、高木町長、池本道議の新年のあいさつの後、河口町議会議長の発声で初日の出（日の出は6時59分ごろ）を拝みながら、参加者みんなで万歳三唱を行いました。

前日の積雪から様変わりし、地平線から昇る日の出の様子が見られ、参加者はカメラやスマートフォンで、何度も記念撮影をしていました。



書いた文字とともに 歩む1年を

「第27回新春書初大会」



1月4日、総合研修センターにて第27回新春書初大会が開催され、小中学生や土幌高校書道部、青年会など約20名が参加しました。

開会式で土屋教育長は「心豊かに筆を執る習慣は新年を感じられる行事。目標などを書くとともに、書いた文字とともに歩む気持ちで1年を前向きに過ごしてほしい」とあいさつしました。

参加者は、新年の目標など思い思いの文字を力強く丁寧に書き上げました。作品は、1月11日まで総合研修センターロビーに展示されました。

決意を新たに分列行進

「土幌消防出初式」

1月5日、土幌消防団（大西米明団長）による、消防出初式が開催され、団員や来賓、消防署員ら約70名が参加しました。

土幌神社にて無火災の祈願をした後、大西団長を先頭に市街地を勇ましく分列行進しました。その後、消防庁舎にて北海道消防表彰等の各種表彰の伝達が行われ、高木町長が「災害が続き、防災意識の醸成への期待が高まる。町民が安心安全を実感できるように取り組みをお願いしたい」とあいさつし、大西団長は「今年には火災のない1年にしたい。団員48名とともに、町民のために努めていく」と決意を新たにしました。



「継続は力なり」

功労者表彰式・新年交礼会

1月5日、総合研修センターにて、令和5年度功労者表彰式および令和6年新年交礼会が開催され、81名が出席しました。

功労者表彰式では、個人4名とサロン2団体が各賞を受賞し、高木町長から賞状が手渡されました。

受賞者を代表し、谷本さんが「継続は力なりと言いますが、永く続けることは変化に対応し打ち勝っていくこと。皆様がそれぞれのことを永く続けていけるようお願いを込めて感謝申し上げます」と謝辞を述べました。

新年交礼会では、高木町長が「今年1年が士幌町・関係機関・出席者の皆様にとって飛躍する年になるよう祈念申し上げます」と年頭のあいさつをし、河口和吉町議会議長、國井浩樹J A士幌町代表理事組合長、

中村貢町商工

会長、中川郁

子衆議院議員、

石川香織衆議

院議員、池本

柳次道議会議

員がそれぞれ

年頭の言葉を

述べ、閉会し

ました。



町功労者表彰受賞者の紹介



自治功労賞
加藤 宏一氏
(柏野)

平成19年から令和5年までの4期16年間にわたり、士幌町議会議員を務められました。

この間、総務文教常任委員長、産業厚生常任委員長、副議長など、数多くの公職を歴任され、その卓越した手腕により本町地方自治の振興に多大な貢献をされました。



産業功労賞
谷本 仁志氏
(互譲)

平成5年から平成7年まで、平成11年から令和3年まで通算24年間にわたり、士幌町商工会役員を務められました。

この間、平成24年からの9年間は副会長を務められ、商工業振興のために各種事業を主導し、本町商工業の発展に多大な貢献をされました。



社会功労賞
吉田 明美氏
(高德)

平成13年から令和4年までの21年間にわたり、士幌町民生児童委員を務められました。

この間、地域の相談役として、日ごろから研鑽を積み、常に住民の立場に立つて相談に応じるなど、本町社会福祉の増進に多大な貢献をされました。



善行賞
若木 武勇氏
(中士幌新南)

総合研修センター、各地区公民館や士幌高校等へ、人馬一体となった木炭画の寄贈のほか、交通安全の願いを込めたぬいぐるみ作品の寄贈を10年以上にわたり行ってこられました。

このボランティア活動は、文化の向上にも寄与し、他の模範となる行為であり、大きな称賛が寄せられています。

善行賞
北地区ふれあい
いきいきサロン

善行賞
北町きらくサロン



北地区ふれあいいきいきサロンは、平成20年2月より北地区集落センターを拠点としてサロンを開催しています。北町きらくサロンは、同年9月より北町公民館を拠点にサロンを開催しています。

15年にわたり休止することなく活動された功績は大きく、地域の福祉振興に多大な貢献をされました。

福袋やもちつき大会 で賑わう

道の駅ピア21しほろ

大新春まつり

1月6～7日の2日間、道の駅ピア21しほろにて、大新春まつりが開催され、町内外からの多くの来場者で賑わいました。

建物の入口では町内飲食店による「厳寒の玄関前屋台」がお出迎え。館内に入ると、町内女性有志によるおしるこ、農協青年部による牛乳・乳製品無料配布など、土幌町の特産品を味わえるコーナーが並び、また、毎年大好評のPIA21SHOP 新春福袋やにじろ食堂の特別メニューなど、新年を感じられる商品の販売も行われました。

もちつき大会では、小さな子どもたちがかけ声に合わせてきねを使ってもちをつき、土幌町産のあずきでできたあんことともにつきたてのもちが来場者に振る舞われました。



お好み焼きパーティ♪ 冬休みこども料理教室



1月10日、小学生を対象とした「冬休みこども料理教室」が開催され、12名が参加しました。

自分で料理することの楽しさや難しさを体験してもらうことを目的に実施され、今回はお好み焼きのほか、野菜たっぷりミネストローネやフルーツポンチを作りました。お好み焼きは、キヤベツや豚肉のほか、枝豆やしらす、桜えびなど多くの具材が入っており、彩り豊かなお好み焼きが完成しました。参加した波多野輝衣さん(1年)・寺田凜桜さん(同年)・野口絵理奈さん(同年)は「お好み焼きの具材を混ぜるのが難しかった。たくさん入っていて重たかった」と話していました。出来上がった料理を食べると、「スープおいしい！自分で作ったからより美味しく感じる！」と、嬉しそうに話していました。

人の動き

5,829人(−54) 男2,871人(−17) 女2,958人(−37) 世帯2,756(+2)

※12月末現在()は前年比

日本トムソンがひばり園に 室内用ウレタンマット一式を 寄贈しました



美濃のまちから

12月26日、美濃市極楽寺にある日本トムソン岐阜製作所の従業員で組織されるJAM日本トムソン労働組合岐阜支部及び同社の代表者7人が美濃市役所を訪れ、武藤市長に寄付目録を渡しました。同組合では毎年、社会貢献活動の一環として募金活動を実施しており、その趣旨に賛同した同社と共同で、市内の福祉施設や児童施設に寄贈を行っています。

今年は、市内にある児童発達支援及び放課後等デイサービスを実施する「ひばり園」へ「ウレタンマット一式」(10万円相当)を寄贈されました。目録を受け取った市長は、「継続しての寄附は本当にありがたい。心から感謝しています。」とお礼を述べました。

秋季町づくり懇談会の意見・要望

11月20日から29日までの期間、各地区計10会場で「秋季町づくり懇談会」を開催しました。

今回も多くの町民の皆さんより貴重な意見をいただきました。その中から主なものを要約して紹介します。

高効率給湯器への入れ替え補助について

問 エコキュートからエコキュートへの買い換え補助は対象ですか？

答 CO₂削減効果30%が見込める「旧来型の電気温水器から高効率給湯器への入れ替え補助制度（※）」となっており、ご質問いただいたものは、補助対象外となっています。

※本事業は、環境省の採択を受けた5年間（令和5年度～令和9年度）の事業で、今年度の受付開始から1月22日現在で想定を上回る37件の申請をいただいております。

有害鳥獣について

問 ヒグマの目撃が増えていて、地域住民や観光客にも目撃場所がわかりやすいように注意を呼び掛けてもらえませんか？また、目撃したら通報するよう今一度促してもらえませんか？

答 現状では、ヒグマが出没した近隣の農家さんへFAXでお知らせをしています。農家さん以外の地域住民や観光客に対しても、地図で目撃場所がわかるような周知方法を検討したいと思っています。また、皆様からの目撃情報も必要ですので協力体制のもと進めていきたいと思っています。



サッカー部長期リーグ戦のバスの助成について

問 中学サッカー部の大会で、長期リーグ戦にもバスを出してもらえませんか？

答 上士幌町との合同チームなので、上士幌町とも協議をしながら、助成金などできるだけ支援できるよう検討していきます。

道道の除雪について

問 昨冬（令和4年末～令和5年始め）、道道417号（士幌停車場線）の除雪が非常に悪かったので、町からも強く要望してももらえませんか？

答 町長と道路維持担当課長で十勝総合振興局へ出向き、同じことがないように強く要望しました。また、町外の業者だけでなく、できれば町内の業者にも除雪してもらえよう併せて要望しました。



健康ニュース

令和5年度 しほろ健康マイレージ事業について

6月1日から実施している『しほろ健康マイレージ事業』、今年度の景品交換のしめ切りが2月29日（木）までとなっています。しめ切りを過ぎてしまうと景品の交換ができなくなります。事業に参加してスタンプを集めている方、まだ登録していないが特定健診とがん検診（結果はコピーをいただきます）を3つ受けた方など、まだ景品を取得することができます。景品の交換は、総合福祉センター内保健福祉課健康推進係となっています。

しほろ健康マイレージ事業とは

生活習慣病予防と健康づくりのために、運動や健康診断など健康に関する事業に参加し、スタンプを集め、集めたスタンプが条件を満たすと、景品と交換できる事業です。

○対象者

令和5年4月1日現在で満18歳以上の町民の方（台紙は1人1枚です）

○参加方法

保健福祉課で登録用紙に記入し、台紙とマップを受けとり、事業に参加し、スタンプを集めてください。

○景品（1口）

商品券（500円分）またはゴミ袋（600円分）のどちらかになります。

一般健康相談について

日 時 毎週月曜日 9:00～11:30（祝日を除く）

相談場所 総合福祉センター

実施内容 保健師または管理栄養士による健康相談
（体組成計を使用した健康チェック等）

申し込み 不要（月曜日以外をご希望の場合や体組成計を使用した健康チェックの場合は事前にお申し込みください）

※この健康チェックも『しほろ健康マイレージ事業』のスタンプ対象になります。

■お問い合わせ・登録・景品交換

総合福祉センター内 保健福祉課健康推進係 電話5-2108



こどもだより

「幼児生活教室」

認定こども園長 渋谷 浩



12月18日に、土幌町認定こども園で年長児を対象にした「幼児生活教室」が行われました。

はじめに町保健福祉課の辻浩美さんが、生活リズムの整った「ケン君」と生活リズムが崩れた「コウ君」のイラストをもとに、日中元気に勉強したり運動したりしている「ケン君」になれるように「早寝早起き朝ごはん」が大事なことを話してくれました。特に「9時までには寝る」「ゲームは1時間以内」という約束を子どもたちと確認しました。

次にこども園栄養士の高橋直美さんから、赤・黄色・緑の食品群をバランスよくとることが大



【早寝早起き朝ごはん】



【赤・黄色・緑の食品群】

事だというお話をし、子どもたちが教材を用いてシールで三色に貼る体験をしました。

この日は9名の保護者の方も参加して、子どもたちと一緒に学びました。子どもたちの健やかな成長を支える、一番大切なことを親子で確認できる貴重な場となりました。

連絡先 認定こども園なかよし 幼児教育課 電話 5-2364 (相談専用) 電話 5-2502



特養だより



「クリスマス会のひととき！」

ひまわり棟では、12月25日クリスマス会を開催しました。クリスマスの雰囲気を作るためにツリーを飾り、介護員がサンタになり、ケーキやシャンメリーを配ると皆喜んで飲み、食べていました。また、クリスマスのグッズを介護員、利用者様で着用し、土幌高校から頂いたポインセチア、シクラメンを背景に写真も撮り、共に楽しい一時を過ごすことができました。

これからも、季節ごとの行事等を行い、利用者様の笑顔が見られますように取り組んで参ります。



連絡先 特別養護老人ホームほほえみ 電話 5-2416

安全・環境たより

交通安全の願いを込めて

今年1年の交通安全の願いを込めて1月5日、土幌神社において生活安全推進協議会と町内の各団体や企業が参加し、交通安全祈願祭を行いました。町内での死亡交通事故は、令和4年7月以降発生しておらず、この日で549日目を迎えました。私たちの日常生活において、車は欠くことのできない移動手段である反面、大変危険な存在であることを改めて認識し、町民一丸となつて交通安全に取り組み決意をしました。



犯罪抑止の協力を呼びかけ

昨年12月22日、土幌町生活安全推進協議会では、土幌・中土幌駐在所の協力を得て、町内金融機関とコンビニエンスストアを巡回し、特殊詐欺等の犯罪抑止の協力を呼びかけました。



管内においても、多数の投資詐欺被害が確認されています。電話のほか、LINEなどで突然、見ず知らずの人から連絡が来るなど手段は様々です。自分だけにいい話は絶対にありません！
「とりあえず」家族に相談「知人に相談」して、ひとりで悩まず周りに話しましょう。

野良猫にエサを与えないでください

動物愛護法第25条では、野良猫に餌を与えることで、騒音や悪臭の発生、毛の飛散、昆虫の発生により周辺の生活環境が損なわれた場合には、都道府県が野良猫に餌を与えている者に対して、指導、勧告、命令を行うことができるとなっています。

お腹を空かせた野良猫がいたら、餌を与えたいという気持ちは理解できますが、その行為が結果として不幸な野良猫を増やしてしまうことにつながります。また、餌を与えているせいで、ご近所の敷地で排泄するなど、迷惑となっているかもしれません。

野良猫に餌やりをされているのであれば、餌をやっている方自身に猫の世話をする責任が発生します。

全国では過去に、餌やりから発生したトラブルにおける民事裁判で、餌やりを行っていた方が、高額損害賠償を支払わなければならなくなった判例があります。

安易な餌やりは、猫にも餌をやっていい方自身、近隣住民の誰にとっても良いことはありません。相應の覚悟を持って行う必要がある、大変責任の重いことであるとご理解ください。

今月のごみ指数

単位：kg

	令和5年12月分	前年同期	増減
燃やせるごみ	65,740	63,620	3.33%
燃やせないごみ	16,470	15,560	5.85%
合計	82,210	79,180	3.83%
町民一人当たりのごみの量	5,829 14.1	5,883 13.5	
資源ごみ	41,431	36,625	13.12%

ごみに関するお問い合わせは、役場生活環境係(町民課直通) ☎5231 までお願いします。

前年度とのごみ発生量の比較

12月は昨年度と比較してごみの発生量が増加していました。資源として分別できるものはリサイクル業者等へ持ち込むなど、引き続きごみの減量にご協力をお願いします。

また、ごみは必ず朝8時までに排出しましょう。各種ごみを前年同期と比較した表です。

スポーツ外傷とアイシング

リハビリ科 小野寺 誠二

スポーツ外傷の応急処置について

スポーツ外傷は、スポーツの活動中に相手との接触や衝突、ジャンプからの着地、急激な停止や方向転換など、大きな外力が働くことによって起こるケガです。よくみられるスポーツ外傷として骨折や捻挫、靱帯損傷、肉離れなどがあり、これらのケガに対する応急処置として、現場では RICE 処置が行われてきました。RICE とは Rest：安静、Ice：冷却、Compression：圧迫、Elevation：拳上の頭文字をとったもので、患部の炎症や出血、腫れや痛みを防ぐことを目的に行うものです。

アイシングは逆効果？

RICE 処置は 1978年に Dr.Gabe Mirkin が提唱しました。この処置の一つであるアイシング（Ice：冷却）は損傷した組織の痛みや腫れを抑えるのに役立つということで、広く浸透し実践されてきました。しかし、2015年には「アイシングは治癒を助けるどころか、遅らせる可能性があるようです」と、これまでの見解をくつがえす意見を彼自身のホームページで述べています。

ケガによって損傷された部位には発赤、腫れ、熱感、痛みの炎症反応が起きます。炎症反応は再生に関与する細胞が損傷部位の組織に入り、回復させる重要な過程です。従来は炎症反応を抑えることで回復が早まるとされてきましたが、アイシングで炎症反応を抑えると再生に関与する細胞の働きが妨げられ、かえって回復を遅らせるため、過度なアイシングは避けられるようになってきました。

痛みをやわらげるためのアイシング

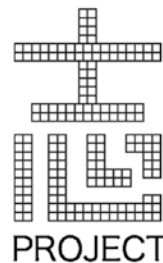
アイシングによって痛みが軽減されることは明らかとなっているため、ケガの直後に痛みが強い場合には処置として行ってもよいでしょう。損傷された部位に氷を10分間あてて、20分間外し、10分間あててを1～2回繰り返すという方法で冷やします。ただし、ケガをしてから6時間以上経過したら氷を当てる必要はありません。



なお、ケガのあとのアイシングなどはあくまで応急処置になりますので、処置後はすみやかに当院などの医療機関の受診をお願いいたします。

●国民健康保険病院 電話5－2106

いま、土幌高校では



新年明けましておめでとうございます。令和6年、土幌高校の学校生活が始まりました。冬季休業期間中も生徒たちは、部活動や学校農業クラブ活動、冬期講習会などにおいて、それぞれに目標を持ち、その達成に向けた学校生活をスタートさせています。新たな活動にも挑戦することのできる1年となるよう、生徒・教職員ともに努力して参ります。本年も本校の教育活動に対する皆様方の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。(1月5日現在)

◆12月21日(木) スポーツ大会

今年度、スポーツ大会を総合研修センターで実施しました。王様ドッジボール、ミニバレーボール、バレーボールなどそれぞれの種目で頑張りました。6クラスがスポーツを通して交流し、団結することができたと思います。また、3年生は卒業前の最後の行事で高校生活の最後の貴重な時間を楽しみました。



◆12月20日(水) 本校 OB の力石さんが出前授業

ルスツ羊蹄ファーム事業本部次長の力石明さんに養豚についての講演をしていただきました。



◆12月19日(火) 中土幌児童ステーション訪問

3年生「生活と福祉」の授業で訪問しました。高校生と子どもたちとの間で良い交流となりました。



【2月の予定】※行事は全て予定です。-----

- 家庭学習期間(3年生) 1日~28日
- 校内リーダー研修会 8日
- 推薦入学者選抜(面接) 13日
- 後期期末考査(1, 2年生) 20日~22日
- 海外文化交流米国派遣生徒選考検査 26日
- 日本語ワープロ検定試験 26日
- 情報処理検定試験 27日
- 卒業式予行・同窓会入会式 29日

学校 HP	アグリビジネス科	フードシステム科	農業クラブ	
				

ホームページや Facebook・Instagram でも紹介していますので是非ご覧ください。

教育の窓

3校合同の冬休み学習 サポートin士幌小

下の句かるた体験も

12月26日(火)に、今年初めての
試みとして、小学校3校の「合同
学習サポート」が、士幌小学校を
会場に開かれました。



今年度、小学校では中学校、こ
ども園・保育所、士幌高校、地域
などと連携して様々な取組を進め
てきました。

今回は、「小小連携」の取組で、
中士幌小と上居辺小の子どもたち
が士幌小の子どもたちと一緒に学
習する機会を設けてみました。ま
た、後半の時間には、「下の句かる
た体験」が行われました。ここには、
中学生も先生役で参加してくれま
した。

恒例、北大生による

「学習サポート塾」

今年も北大生が講師の「冬休み
学習サポート塾」が12月27日・28



日の2日間にわたり、総合研修セ
ンターで開催されました。

第1日目は午後の開催でしたが、
視聴覚室にはところ狭しと大勢の
小中学生が集まって、2人〜4人
のグループに分かれて、そこに大
学生が一人ずつ寄り添い学習を進
めていました。

持参した課題について、進んで
大学生に質問して、問題をこなし
いく子どもたちや笑顔で大学生の
お兄さんお姉さんと楽しそうに会
話する子どもたちの姿が会場で
見られました。

兄弟以外の二十歳前後の人と接
する機会が減多にない子どもたち
にとっては、たいへん刺激的で貴



重な時間であったと思います。大
学生とのふれあいや会話の中から
なにかきっかけをつかみ、成長す
る子どももいるかもしれません。
そして、大学生にとっても、小さ
な子どもたちと過ごす時間は、元
来、自分自身が持っていた優しさ
や寛容性などを再認識して、今の
自分を見つめ直す絶好の機会にな
ったかもしれません。

このように両者に有意義で価値
ある「学習サポート塾」の取組につ
いては、更に継続・充実させてい
きたいと思います。

次回の学習サポート塾の開催は、
春休みを予定しています。

町民文芸

俳句

・新春や若さ期待の電子辞書

和田 節女

・立春の光を浴びてパネル建つ

研紀

・新たな夢に挑みし三十路の春

研紀

・牛舎への道遠くなる雪しまき

水音

・農婦寄り口八丁の味噌を搗く

水音

川柳

・束の間の正月気分能登地震

和田 節子

短歌

・正月の団らん襲う災害に被災者思えば胸の潰れる

三木 悦子

・年明けに遠出のつもり朝早やに樹氷きらめく小道ぞいを

清水 さよ子

バトンタッチ



10年表彰目指し 地域貢献



新生

まつお 松尾 衣莉果 さん

プロフィール

◆家族構成◆

単身

◆土幌で好きなもの◆

鳥しん

◆旅行に行くとしたら？◆

東京へ舞台を見に行く

衣莉果さんは土幌町出身で、上土幌高校を卒業後、帯広信用金庫へ就職。学生時代は吹奏楽部に所属しており、十勝管内のいろいろなイベント会場で演奏していく中で、「お客さんの温かさを感じ、十勝に貢献したい」という気持ちから、十勝管内のみで運営している帯広信金職員を目指しました。昨年度から土幌支店に配属され、入出金や税金の支払いなど、窓口業務を担っています。このほかにも、保険の取り扱いや投資信託の受付なども行っています。

業績など数字に追われる毎日ですが、「その分だけやりがいも生まれる」と、高い向上心を持つ衣莉果さん。日頃から、お客様が何を求めているかを考えながらお仕事をしています。

特技は仕事柄、電卓を速く打つこと（特に足し算）で、趣味はカラオケや音楽鑑賞。最近では姉から勧められた2.5次元舞台にハマっており、先月も東京へ舞台を見に行きました。現在の一推しは刀剣乱舞で、休日にはその舞台に出ている俳優、荒牧慶彦さんのエッセイを読んでいるそうです。

信金職員として8年目。勤続年数が10年になると表彰を受けるため、「今はそこを目標に一日一日頑張っていたい」と、力強く話していました。

次回は、大通西の長谷川翔哉さんにバトンタッチ。衣莉果さんから翔哉さんへ一言。「また皆さんで飲みに行きましょうー！」

したしみ図書館 新しく入った本

【児童書】

きみのそばにいるよ
(いぬいさえこ)
なにができる? (キボリノコンノ)
大ピンチずかん 2
(鈴木のりたけ)
うんどうかいバス (藤本ともひこ)
じごく小学校 2 (有田奈央)
SPY×FAMILY 2 (遠藤達哉)
ふしぎ駄菓子屋銭天堂 20
(廣嶋玲子)
10歳からの図解でわかるAI
(山口由美)
起業家になりたい! (熊野正樹)
こども宇宙科学 (津村耕司)
大人はとけない謎ときクイズ366
(NAZOTOWN)

【一般書】

清算 (伊岡瞬)
商い同心 (梶よう子)
おかえり、めだか荘 (北原里英)
遠火 (今野敏)
人間標本 (湊かなえ)
読書脳 (樺沢紫苑)
自分らしく生きている人の学びの
引き出し術 (尾石晴)
温泉やど北海道 2023 (昭文社)
動物たちは何をしゃべっているの
か? (山極寿一)
娘と話す、からだ・こころ・性のこ
と (高尾美穂)
推しの「ぬい服」をつくろう
(nuinui洋服店)
お餅の便利帖 (飛田和緒)
箱根駅伝100年史 (工藤隆一)

★ごちそうさま (accototo)

今日のご飯はオム
ライス。「あっ、にん
じんはいつてる」「じ
いじがつくったにんじ
んよ」お母さんとの会話で、野菜など
がどのように育つかを知り、関わる人々
へ感謝の気持ちが生まれる食育絵本。



★歌う自画像―笠置シヅ子自伝― (笠置シヅ子)

戦後の日本を「ブギ
ウギ」で明るく元気にし
た笠置シヅ子。生い立
ちから、「ブギの女王」
としての全盛期、最愛
の人を亡くし、我が子
を授かるまでを自らの
言葉で綴る。林芙美子、旗一兵、服部
良一の寄稿も収録。新装復刊。



★★今月の休館日★★ 6、13、20、27日 (毎週火曜日)

したしみ図書館(総合研修センター内 電話5-2281)【開館時間】10時00分～18時00分まで
<https://www.ik.licsre-saas.jp/shihoro/webopac/index.do>

★善意に感謝します★

寄附・寄贈

▼協働のまちづくりに係る基盤づ
くりに関する事業

増田 秀則さん(柏)

10万円

《特別養護老人ホームへ》

北地区老人クラブ

ティッシュ

佐藤 政志さん(音更町)

シャインマスカット

渡辺 智子さん(百戸)

じゃがいも

《社会福祉協議会へ》

吉川 和夫さん(吉野)

10万円

★おくやみ★

前田 幸子さん(98歳)

特養

後藤 義孝さん(86歳)

勝和

天野 豊子さん(84歳)

平原

八代 日出一さん(87歳)

中土幌東団地

石垣 フミ子さん(97歳)

豊進

佐藤 勘八さん(85歳)

若葉東

藤内 眞夫さん(85歳)

中土幌東団地

(1月15日受付分まで)

【お詫びと訂正】

本誌2024年1月号(758号)の19ページの「寄附・寄贈」に掲載しました寄贈者の方の名前の表記に誤りがありました。

「よつば乳業(株)(音更町)」
正しくは

「よつ葉乳業(株)(音更町)」
です。以上のように訂正し、こ
こに謹んでお詫び申し上げます。



令和5年12月8日に藤村重勝様(土幌町百戸出身)より、「郷土誌―土幌村の様子を知る教育資料―」とその説明資料をご寄贈いただきました。当時の土幌の沿革や開拓について書かれた貴重な資料です。図書館で閲覧可能ですのでぜひご利用ください。



暮らしのカレンダー 2月

日にち	行	事	場所
1 ㊟	☆ 9:30～11:30	受付時間は個別通知 もぐもぐ教室 にこにこ広場	保セ 中児
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
2 ㊟	8:50～9:20 受付	まる元運動教室	保セ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	10:00～10:30 受付	まる元運動教室	保セ
	13:00～13:30 受付	まる元運動教室	保セ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	日没頃～19:30	SHIHORO on ICE 2024	タ&遊
3 ㊟	16:30～19:00	SHIHORO on ICE 2024	タ&遊
4 ㊟			
5 ㊟	8:50～9:20 受付	まる元運動教室	保セ
	9:00～11:00	妊産婦・一般健康相談	福セ
	☆ 9:30～11:30	ちびっこ広場	認定こ
	10:00～10:30 受付	まる元運動教室	保セ
	☆ 10:00～11:00	ぴよぴよ広場	中児
	13:00～13:30 受付	まる元運動教室	保セ
	13:15～13:30 受付	予防接種 (四種混合・水痘・日本脳炎・B型肝炎)	国保
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	15:45～16:00 受付	予防接種 (日本脳炎・二種混合)	国保
6 ㊟	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	10:30～11:30	スマイル教室	保セ
	13:00～14:00	ふまねっと	タウン
	13:00～16:30	よすが子育て相談	よすが
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
7 ㊟	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
	10:00～11:30	いきいき運動教室	総研
	13:30～15:00	パパママ教室	保セ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
8 ㊟	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
9 ㊟	8:50～9:20 受付	まる元運動教室	保セ
	9:00～11:30	赤ちゃん相談	よすが
	☆ 9:30～11:30	わんぱくの日	認定こ
	10:00～10:30 受付	まる元運動教室	保セ
	13:00～13:30 受付	まる元運動教室	保セ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
10 ㊟			
11 ㊟			
12 ㊟			
13 ㊟	9:00～11:00	妊産婦・一般健康相談	福セ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 10:00～11:30	キッズ・クラブ	認定こ
	13:00～16:30	よすが子育て相談	よすが
	13:15～13:30 受付	予防接種 (四種混合・水痘・日本脳炎・B型肝炎)	国保
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	15:45～16:00 受付	予防接種 (日本脳炎・二種混合)	国保

【凡 例】

保セ	→町民保健センター	中士幌	→中士幌地区公民館
福セ	→総合福祉センター	タウン	→タウンプラザ
中児	→中士幌児童ステーション	総研	→総合研修センター
認定こ	→認定こども園なかよし	タ&遊	→タウンプラザ&遊水公園
国保	→国保病院	よすが	→マミールーム Yosuga

日にち	行	事	場所
14 ㊟	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
	10:00～11:30	いきいき運動教室	総研
	13:30～15:00	パパママ教室	保セ
15 ㊟	受付時間は個別通知	乳児健診	保セ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	13:00～14:00	ふまねっと	中士幌
16 ㊟	8:50～9:20 受付	まる元運動教室	保セ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 9:30～11:30	おひさまの日	認定こ
	10:00～10:30 受付	まる元運動教室	保セ
	13:00～13:30 受付	まる元運動教室	保セ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
17 ㊟			
18 ㊟			
19 ㊟	8:50～9:20 受付	まる元運動教室	保セ
	9:00～11:00	妊産婦・一般健康相談	福セ
	☆ 9:30～11:30	ちびっこ広場	認定こ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	10:00～10:30 受付	まる元運動教室	保セ
	13:00～13:30 受付	まる元運動教室	保セ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
20 ㊟	☆ 9:30～11:30	なかよくあそび	中児
	13:00～14:00	ふまねっと	タウン
	13:00～16:30	よすが子育て相談	よすが
21 ㊟	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
	10:00～	むし歯予防教室	保セ
	10:00～11:30	いきいき運動教室	総研
	13:15～13:30 受付	予防接種 (四種混合・水痘・日本脳炎・B型肝炎)	国保
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	15:45～16:00 受付	予防接種 (日本脳炎・二種混合)	国保
22 ㊟	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
23 ㊟			
24 ㊟			
25 ㊟			
26 ㊟	9:00～11:00	妊産婦・一般健康相談	福セ
	☆ 9:30～11:30	ちびっこ広場	認定こ
27 ㊟	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	13:00～16:30	よすが子育て相談	よすが
28 ㊟	9:00(予約制)	おっぱい相談	よすが
	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
	10:00～11:30	いきいき運動教室	総研
	13:15～13:30 受付	麻疹風疹・BCG予防接種	保セ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
29 ㊟	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児

※子育て支援は0歳から就学前のお子さんを持つ家庭の方が対象です。また、キッズ・クラブは会員登録制です。☆印のお問い合わせや子育ての相談は子育て支援センター(電話7-4102)または認定こども園なかよし(電話5-2502)まで
※まる元運動教室は、地域包括支援センター(電話5-2188)にご相談ください。